



News Letter

PIANC-Japan

国際航路協会 日本部会ニュース

June 2014 (Vol.14-3) The World Association for Waterborne Transport Infrastructure

サンフランシスコ(アメリカ合衆国)年次総会 (AGA) 及び

第 33 回国際航路会議出席報告

事務局長 堀川 洋

2014年5月31日から6月6日にかけて表記会議が米国サンフランシスコで開催されました。年次総会には国土交通省大臣官房技術参事官の大脇崇氏、須野原本部副会長、川嶋日本部会理事、柳生前事務局長(当会議開催時は現職)および堀川が出席しました。また、国際航路会議の Pre-Congress Work Shop に大脇参事官、高橋港湾空港技術研究所理事長、上田茂氏などが登壇され、Technical Session には、わが国から13篇の発表がなされました。以下にその概要を報告いたします。

1. 会場

- 1) 年次総会 : Marriott Marquis San Francisco
- 2) 第33回国際航路会議 : 同上



AGA と Congress の会場 Marriott Marquis San Francisco

2. 日程

- 1) 年次総会：2014年5月31日
- 2) 国際航路会議：6月1日から6日
 - ・1日：Pre-Congress workshop(Lessons from Coastal Disasters, Berthing Velocities and Fender Design)
 - ・2日：Opening, Plenary, Technical Sessions
 - ・3-4日：Technical Sessions
 - ・5日：Technical Sessions, Closing Ceremony, Technical Tours
 - ・6日：Technical Tour

3. AGA 概要

- ・会長からの全般報告
 - 個人会員 2000 以上、企業会員 450 以上であるが国としての参加が少ない
 - 新戦略プランの作成検討中
 - 国際港湾協会等の姉妹団体との協力関係を強化
 - 副会長にノルウェーのトーレ氏を任命
 - 事務局長にベルギー部会のフレディ・アート氏が内定
- ・事務局長からの報告
 - WG レポートの出版状況およびダウンロード状況
 - 会員増加の必要性
 - Qualifying Member としてフィリピンとベトナムが加わったこと、フィリピン加盟に際してのわが国の果たした役割について説明があった
 - フィリピンを代表して PPA 総裁からのプレゼンテーションがあった



PPA 総裁 Ana 氏のプレゼンテーション

- ・財務委員会委員長からの報告
 - 2013 は実質 84,924 ユーロの黒字
 - メンバー数は昨年 12.31 時点で前年度比-4.5%
- ・委員会報告
 - ▶InCom、
 - 活動報告 委員会開催 2 回、現場視察 1 回
 - ▶MarCom
 - 長くなった WG の終了、WG テーマの厳選と早期出版、
 - 仙台での委員会開催
 - ▶EnviCom
 - IAPH と Joint Meeting を開催し環境変化への対応を強化
 - ▶CoCom
 - ターゲット国、COPEDEC Conference in Brasil 2016 の開催
 - ▶RecCom
 - Marina Excellence Design Award : Cesme Marina, Turkey
 - Marina Designer Training Program の実施
 - ▶YPCom
 - ヘルシンキとパナマにおいてそれぞれセミナーと視察会を開催
 - アジアセミナー2014 を 2014.12.8-11 に横浜で開催する
- ・今後の予定
 - 2015 AGA ポルトガル、ポルト
 - 2016 AGA ベルギー
 - COPEDEC ブラジル
 - 2017 AGA オーストラリア
 - 2018 AGA および Congress パナマ
 - 2019 AGA 神戸 (予定)
 - 2020 AGA イギリス

4. 国際航路会議の概要

- ・開会式
 - “The Panama Canal – Past, Present, and Future”と題してパナマ運河岸より講演



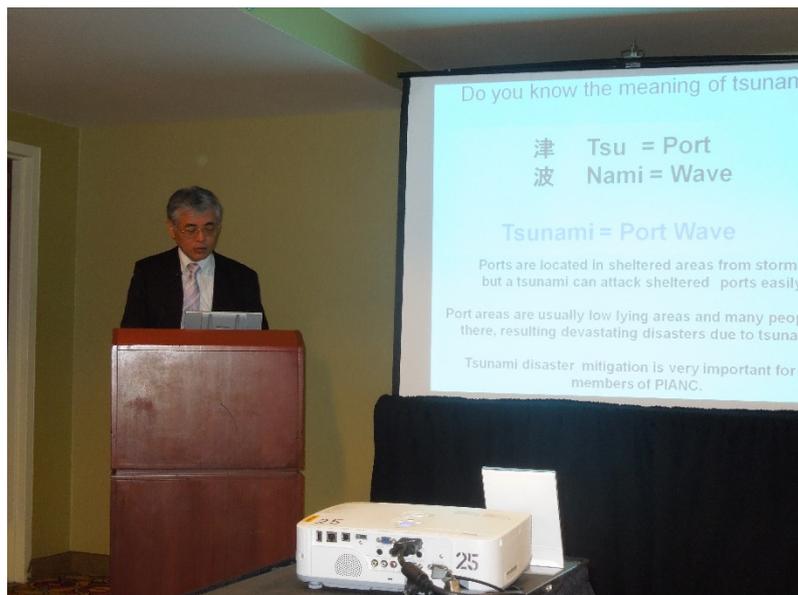
Congress 開会式

・ Pre-Congress Work shop

全 6 コース

Lessons from Coastal Disasters

高橋理事長、アナ PPA 総裁らからの講演



PARI 高橋理事長からの基調講演



大脇技術参事官による Conclusion

Berthing Velocities and Fender Design

上田茂いであ(株)技術顧問らからの講演



上田氏による講演

• Technical Session

全 60sessions、237 編の発表

Engineering	10sessions	(内、我が国からの発表 5 編)
Planning/Management/Operation	9sessions	(同 3 編)
Environment	9sessions	(同 2 編)
Inland Waterway	8sessions	(同 1 編)
Navigation	7sessions	(同 1 編)
Dredging	5sessions	
Waterfront/Marina	4sessions	
Communication Technology	3sessions	
Others	5sessions	(同 1 編)

- ・ 閉会式

総括講演

“Seaports; How is the Big Picture Changing in the New Millennium”

全米ポートオーソリティ協会 (AAPA)

YP Paper Award 授賞式

日建工学 西村博一氏 が 受賞

- ・ 現地見学会

サンフランシスコ、オークランド港

湾奥湿地

工兵隊実験施設等